

事業計画書（実績書）

令和7年3月31日

団体名 一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社綾部地域本部

事業の目的 (何のために行う事業なのか など、事業の趣旨や目的を記 入してください。)	1. 京都府北部地域の連携ならびにネットワーク機能の強化を図り、観光地経営の視点に立った観光地域づくり、観光圏のブランド化を推進した。 2. 前項を受け、綾部独自の文化・風光・食を活かした各種イベントを主催、共催事業として実施すると共に情報発信に努め、観光事業を通して地域の活性化や健全な社会づくりを達成した。 3. 地域のステークホルダーと連携・協力し海の京都及び森の京都事業を推進した。
事業の名称	観光及び文化事業
事業費 (市補助金)	9, 293, 193円 (4, 008, 000円)
補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費 に補助金が充当されるか記入 してください。)	1. 主催事業、共催事業の費用、広告宣伝費 2. 会議費、賃金、事務費等
事業実施期日	令和6年4月1日～令和7年3月31日
事業実施場所	市内一円・市外
事業の概要 (事業の実施方法、内容につ いて記入してください。)	1. 観光振興事業の推進 ①主催および後援・協賛団体との連携を強化し、綾部の強みを活かした観光コンテンツ造成による地域観光及び文化事業のブランド化を意識したイベント運営を行った。 ②海の京都観光圏事業の推進を強化するため、北部地域全体の観光運営に携わると共に、7市町との連携をはかりながら大阪万博以降の人の流れを意識しながら、合わせてインバウンド観光にも対応できる体制づくりを強化した。 2. 観光宣伝事業の充実 ①広域観光を意識しつつ、「花や自然、ものづくりの町」等、多様な視点から綾部の強みを活かした効果的なプロモーションをおこなった。 ②SNS等デジタル媒体を活用した観光情報の迅速・的確な発信を心掛け実践した。 ③郷土の特産品の開発とブラッシュアップを継続して行い、ブランド力を高めることに注力し、綾部観光関連産業の事業経済性に貢献した。

補助金の効果（成果） （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）	1. 各種イベントの主催、共催事業に取り組むことや、観光情報の発信を行うことにより、地域の観光振興を図ることができた。 2. 海の京都 DM0 及び森の京都 DM0 との連携を図り、京都府北部地域全体の観光事業に対してシナジー効果の発揮に努めた。 3. 交流人口が拡大することで綾部市が掲げる移住定住政策に貢献した。
--	--

収支予算書(計算書)

令和7年3月31日

団体名 一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社綾部地域本部

(単位：円)

	区 分	予算額	収入済額	明 細
	収入の部			
	市補助金	4,008,000	4,008,000	団体事業補助金
	会費	2,500,000	2,604,500	正会員・賛助会員
	繰入金	2,000,000	2,680,307	収益事業会計より
	雑収入	1,000	386	預貯金利息等
	合 計	8,509,000	9,293,193	
	区 分	予算額	支出済額	明 細
	支出の部			
	給与手当	5,941,000	6,750,853	職員6人分
	支払報酬	40,000	20,000	春、秋のハイキングツアーアテンドお礼
	交際費	30,000	75,000	慶弔費
	旅費	350,000	278,756	プロモーション等旅費
	消耗品費	100,000	109,550	事務用消耗品
	修繕費	5,000	250,650	事務機器等修繕
	燃料費	80,000	52,847	ガソリン代他
	通信運搬費	45,000	43,767	電話代、郵便料他
	会議費	130,000	132,540	総会・役員会
	広告料	250,000	323,310	イベント広報費
	保険料	50,000	58,016	公用車
	備品購入費	30,000	0	事務用備品
	委託費	200,000	320,600	宣伝物の制作配布
	支払負担金	1,050,000	710,600	各種イベント協賛金
	賃借料	180,000	162,704	コピー機、電話機
	租税公課	20,000	4,000	軽自動車税
	予備費	8,000	0	
	合 計	8,509,000	9,293,193	
	差 引	0	0	